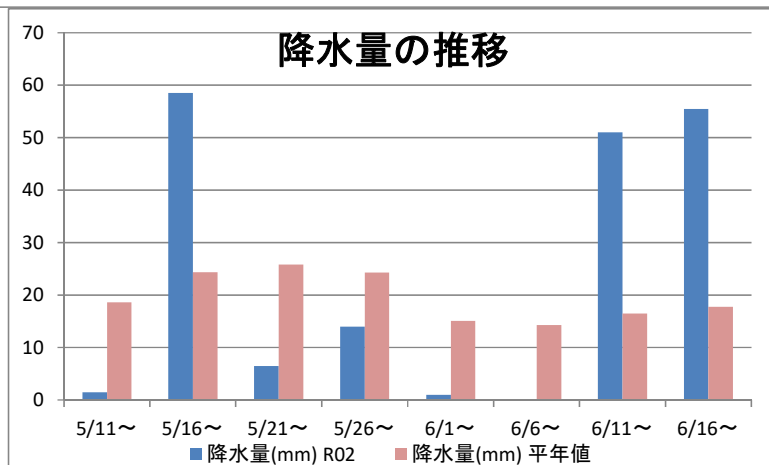
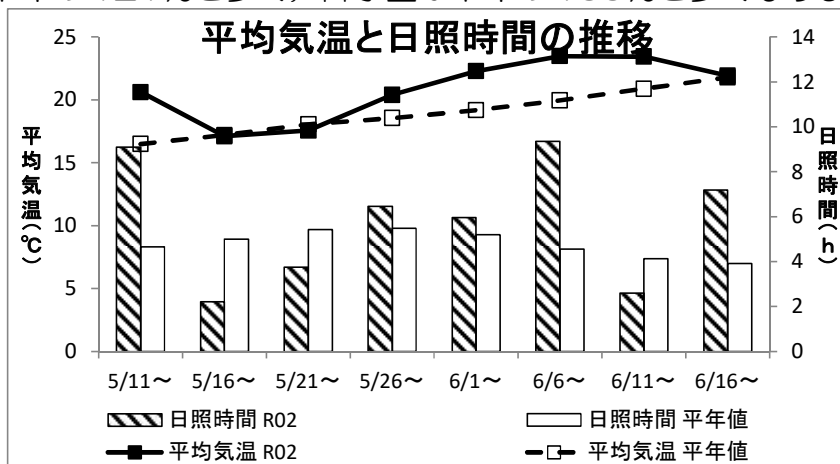


水稻生育情報 (No.3)

令和2年6月22日
 県西農林事務所 経営・普及部門
 (筑西地域農業改良普及センター)
 TEL:0296-24-9206

【生育概況】

- 5月上旬から現在までの気象は、気温が5月下旬から高温が続き平年より1.8℃高く、日照時間が平年の121%と多く、降水量が平年の135%と多くなりました。



- 水稻定点調査における管内の「コシヒカリ」生育状況を下表に示します。6月19日現在の生育は、草丈は平年並~やや高く、莖数は圃場によるばらつきが大きく、葉色はやや淡い~平年並の状況です。生育に応じた適切な管理を心掛けましょう。

表1 水稻定点調査結果 (6月19日現在: コシヒカリ)

調査地点	田植え日 月/日	植付株数 株/坪	草丈 cm	莖数 本/m ²	葉色	
					葉色板	SPAD値
筑西市	5月7日	57	58.7	523	4.1	38.5
一本松	(5月2日)	(55)	(59.7)	(616)	(4.4)	(37.8)
下妻市	4月30日	48	65.2	571	4.3	38.3
加養	(5月1日)	(48)	(59.3)	(594)	(4.3)	(39.2)
桜川市	5月7日	66	56.1	624	4.4	38.4
岩瀬	(5月14日)	(61)	(44.9)	(498)	(4.4)	(38.5)
桜川市	5月5日	50	58.7	523	4.4	38.5
真壁町飯塚	(5月6日)	(51)	(55.4)	(479)	(4.6)	(38.5)

()内は平成27~令和元年の5カ年平均値

(桜川市岩瀬のみ田植の遅れた平成30年を除く平成26~令和元年の5カ年平均値)

【これからの栽培管理のポイント】

1. イネ縞葉枯病の防除について

無人ヘリでの一斉防除を実施しなかった圃場では、適用のある薬剤による本田防除を行いましょ。また、飼料用品種などのイネ縞葉枯病抵抗性品種では本病の被害は発生しませんが、ウイルスを媒介するヒメトビウンカは増殖します。抵抗性品種であっても、他のほ場での被害を防ぐために防除を実施してください。

なお、本田での防除適期は6月下旬までです。

防除方法や薬剤等に関してご不明な点がありましたら、お近くのJA各支店か普及センターにお問い合わせください。



ヒメトビウンカ成虫
(茨城県農業研究所提供)

2. 中干しの終了の目安について（コシヒカリ）

現在の生育では、ほとんどの圃場で中干しが出来る状態です。中干しを行っていない圃場では早急に中干しを開始して下さい。

なお、中干し終了の目安は葉色が4(若竹色)以下に落ちたとき(落水してから概ね10日程度)です。終了時の田面の様子は、ひびが軽く入る程度又は足跡に水が少し残る程度です。写真を参考に中干しを終了し、中干し終了後は閘断かん水を行って下さい。また、4月中旬に移植した圃場では、幼穂のでき始める時期となるので6月末までには中干しを終了して下さい。



中干し終了時期の目安

開始時期	必要茎数の80%・330本/m ² (畝間30cm×株間18cmで18本/株) 田植え後35日頃が目安
期間の目安	葉色4.5以上 15~20日間 葉色4.5程度 10~12日間 (葉色の濃さ, 茎数の多少, 圃場の排水性を考慮して決める)
終了時期	葉色が4.0程度に落ちた時期 幼穂形成期までには終了する。
程 度	田面に亀裂を生じ, 軽く足跡が付く程度 水持ちの良い水田では強く, 悪い水田では弱く行う。